

I 産業・雇用分野

(しごとづくりと所得の向上)

I-1 アグリ分野の持続的成長

I-1-① 消費動向の変化を見据えた販売戦略の展開

施策関係課 農林水産部総合販売戦略課
農産園芸課
りんご果樹課
水産局水産振興課

◎施策の説明

マーケットが求めるモノを生産・製造・販売することで県産品の一層のブランド化を図るとともに、国内外への効果的な情報発信や販促活動、販路開拓により、生産者・流通関係者・消費者の三方よしの販売戦略を展開する。また、多様な分野と連携した地産地消の取組や販売も見据えた6次産業化の取組を推進する。

◎令和4年度の実施状況と成果

あおり米「青天の霹靂」やおとう「ジュノハート」などのブランド力強化に向け、企業とのコラボレーションによる情報発信や、高品質生産・厳選出荷の推進、市場・小売店等に対する販売促進活動、消費者の認知度向上に向けたプロモーションなどを行った。

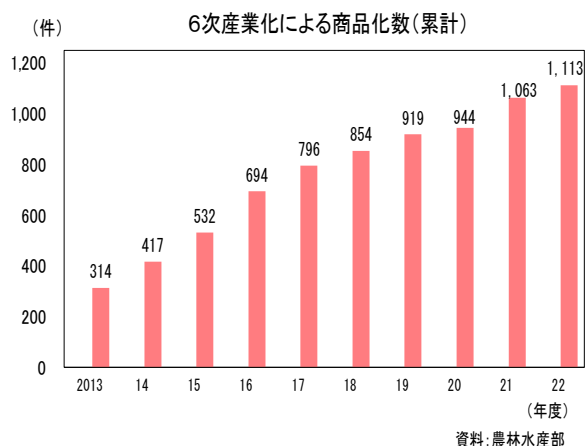
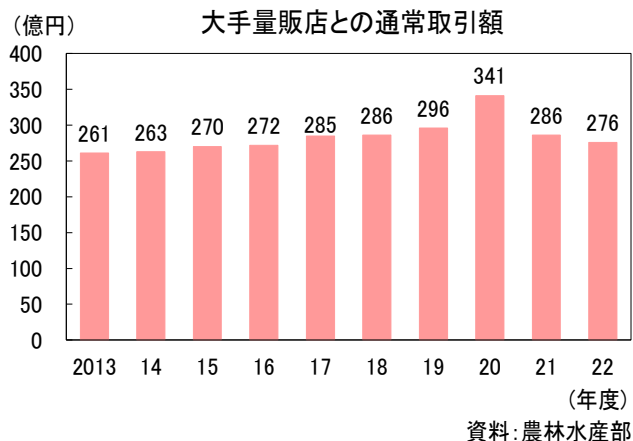
量販店との販売ネットワークを生かし、店舗型とEC双方で「青森県フェア」を開催したほか、EC市場への参入、「A! Premium」の活用などにより、西日本エリアを始めとした国内外への販路開拓・通常取引の拡大に取り組んだ。

コロナ禍等による販売環境の変化に対応し、試食に代わる消費宣伝手法の確立・実証のほか、アバター等の新技術を活用した非接触でのPRに取り組んだ。

地産地消の拠点である産地直売施設の販売力強化に向けて、若手生産者が産地直売施設に出荷しやすい体制づくりや、POSレジデータを活用し消費者ニーズに対応した出荷・販売の推進などに取り組んだ。

「農商工連携食産業づくり相談窓口」などにより農林漁業者等の6次産業化の取組を支援するとともに、需要が拡大している冷凍食品の生産拡大に向け、事業者の新商品開発等の取組に対して支援した。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
ブランド産品価値向上推進事業 (農林水産部総合販売戦略課)	新たな産品の開発・発掘品目数 3品目 ブランド候補産品の収益性の検証件数 4件 ブランド候補産品へのアドバイス品目数 5品目	6,916
首都圏・西日本における戦略的販路開拓推進事業 (農林水産部総合販売戦略課)	アドバイス推進会議開催回数 8回 産地訪問を実施した実需者数 52社 実需者による産地訪問箇所数 284箇所 産地訪問による取引件数 136件 県産品フェア開催回数 59回	24,560
アフターコロナに対応したあおもり産品販路拡大事業 (農林水産部総合販売戦略課)	大手量販店等と連携した青森県フェア開催回数 15回、919店舗 個別産地訪問回数 11回、65箇所 個別商談会開催回数 15回、174件 県外量販店等へのトップセールス実施箇所数 30箇所	21,314
「ジュノハート」ブランド化促進事業 (農林水産部総合販売戦略課、りんご果樹課)	プロモーション実施 メディアPR回数 13回 他分野との連携事業実施 ジュエリーブランド連携企業数 2社 スイーツ等加工品連携企業数 10社 公式ホームページ閲覧回数 70,421回 おうとう「ジュノハート」ブランド化推進協議会 協議会及び作業部会開催回数 4回 登録生産者数 198人 適期収穫研修会開催回数 4回 厳選出荷に向けた目揃い会開催回数 4回 「青森ハートビート」品質検査研修会開催回数 2回	19,376
新たなセールス手法による消費宣伝実践事業 (農林水産部総合販売戦略課)	試食に代わる消費宣伝手法の実証件数 県外量販店 9件 新技術を活用したPR手法の実証件数 県外量販店 3件	8,065
あおもり米「青天の霹靂」ブランド定着促進事業 (農林水産部総合販売戦略課)	ウェブ・SNS連動動画再生回数 95万回 プレゼントキャンペーン等応募件数 2,305件 青天の霹靂認知度 55%	34,007
産地で作る冷凍食品産業振興事業 (農林水産部総合販売戦略課)	産地と県内加工事業者とのマッチングによる試作品目数 3品目 県内加工事業者向け冷食セミナー開催回数 2回 急速凍結に関連する機器等のリース導入に係る補助対象事業者数 6事業者	19,816
ニーズ対応型フローズンフード創出事業 (農林水産部総合販売戦略課)	首都圏企業等における冷凍食品のニーズ調査回数 35回 商品開発支援事業者数 13事業者(商品開発数：50商品)	15,083

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
産地直売施設販売力強化事業 (農林水産部総合販売戦略課)	若手生産者と連携した産地直売施設の販売力強化に向けたモデル実証件数 3件 POSレジデータを活用した産地直売施設の販売力強化に向けたモデル実証件数 6件	4,727
あおもり食品産業強化サポート事業 (農林水産部総合販売戦略課)	6次産業化の推進を目的としたセミナー開催回数 5回 農商工連携食産業づくり相談窓口による相談件数 221件	2,825
あおもり米新品種「はれわたり」スタートダッシュ事業 (農林水産部農産園芸課、総合販売戦略課)	「はれわたり」キービジュアルデザイン制作 県内先行販売に係る販売促進活動実施店舗数 県内小売店11店舗 プレゼントキャンペーン応募件数 3,298件 指導拠点ほ設置箇所数 20箇所 指導者研修会開催回数 3回	25,724
若者世代に向けたあおもりの魚食普及事業 (農林水産部水産局水産振興課)	調理講習開催回数 9回 漁業体験回数 1回 調理講習参加者数 延べ110人	663

I-1-② 経済成長が著しいアジアなどへの青森県産品の輸出促進

施策関係課 農林水産部りんご果樹課
県土整備部港湾空港課
観光国際戦略局国際経済課

◎施策の説明

人的ネットワークを構築している東アジアや、富裕層・中間層の急速な拡大と更なる経済成長が見込まれる東南アジアを中心に、戦略的な輸出を促進し、輸出に取り組む意欲的な担い手の育成を推進する。

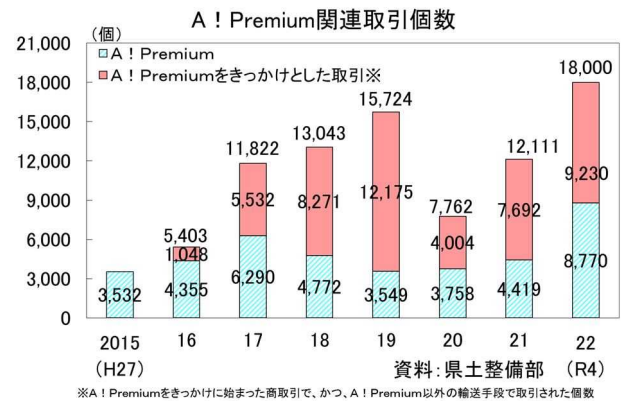
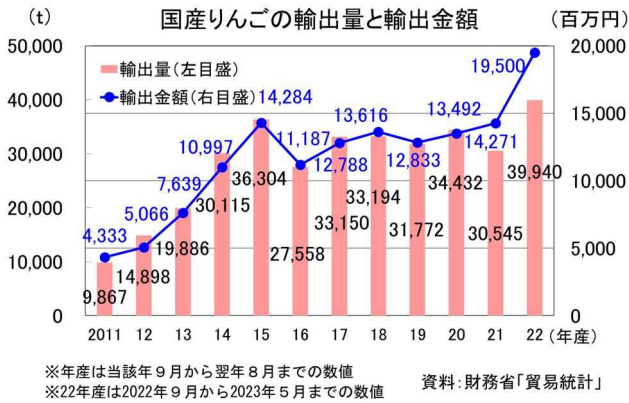
◎令和4年度の実施状況と成果

青森りんごの輸出促進を図るため、供給体制の強化に向けた産地課題の整理等に取り組んだ。

青森県ロジスティクス戦略2ndステージに基づき、津軽海峡エリアの利活用促進に向けた航路の研究等を継続した。

青森りんごの一層の輸出拡大に向けて、春節以降の新たな需要喚起やコンビニでの宣伝販売、台湾定期便との連携プロモーション、行政機関との意見交換等を実施したほか、りんご及び特産果実の新規市場開拓のため、香港でメロン及び西洋なし、カンボジアでりんごのテストマーケティングを行った。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位:千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
ウィズコロナ対応型輸りんご供給体制強化事業 (農林水産部りんご果樹課)	台湾行政機関との意見交換 1回 輸送環境等追跡調査回数 2回 輸りんご供給体制強化検討会議開催回数 1回	5,833
ロジスティクス最適化事業 (県土整備部港湾空港課)	「A! Premium」流通サービス関連取引利用個数 18,000個 津軽海峡エリアの利活用促進に向けた航路の研究等の実施	51,776
青森りんご輸出販売力強化促進事業 (観光国際戦略局国際経済課)	台湾の春節以降の需要喚起対策店舗数 延べ32店舗 台湾のコンビニでの宣伝販売日数 120日 台湾定期便でのりんごキャンペーン開催回数 1回 香港の赤系品種の需要喚起対策店舗数 133店舗 りんご・特産果実のテストマーケティング品目数 3品目	12,525
青森産品輸出拡大強化事業 (観光国際戦略局国際経済課)	県産品プロモーション実施回数 3回 バイヤーの産地招請 2回 EU向け県産ホタテ輸出可能性調査の実施	7,938

I-1-③ 安全・安心で優れた青森県産品づくり

施策関係課 農林水産部農林水産政策課
総合販売戦略課
食の安全・安心推進課
構造政策課
農産園芸課
りんご果樹課
畜産課
林政課
水産局水産振興課

◎施策の説明

地域の実情に応じた生産技術の開発や活用・普及などを推進することで、高品質な農林水産品の生産体制の維持・強化を図る。また、消費者から信頼される安全・安心な生産管理体制を確立する。

◎令和4年度の実施状況と成果

スマート農業の導入を推進するため、本県農業に合ったスマート農業技術・機械の開発・実証、指導者向け研修会等の開催に取り組んだ。

ながいもの産地力強化を図るため、種苗増殖方法の改善に向けたモデル実証や、新品種候補を1系統選定したほか、指導者や若手生産者向けの研修会を実施した。

「青天の霹靂」のブランド米生産支援システム「青天ナビ」を活用した栽培指導を行ったほか、県産米新品種「はれわたり」の令和5年産での全国デビューに向けて、生産指導体制の整備やキービジュアルデザインの制作・発表、県内限定での先行販売を実施した。

「青森りんご」の産地を守るため、担い手への栽培技術や樹園地の継承に向けた面談、高密度わい化栽培などの新しい生産方式の調査等のほか、加工原料の安定供給に向けた加工りんご生産モデル園の設置及び生産者と実需者のマッチングに取り組んだ。

農場への効率的な衛生管理指導を実施するため、オンラインによる農場との衛生管理情報の共有化を進めたほか、農場HACCP及びJGAPの認証取得に向けたオンラインによる指導を実施した。

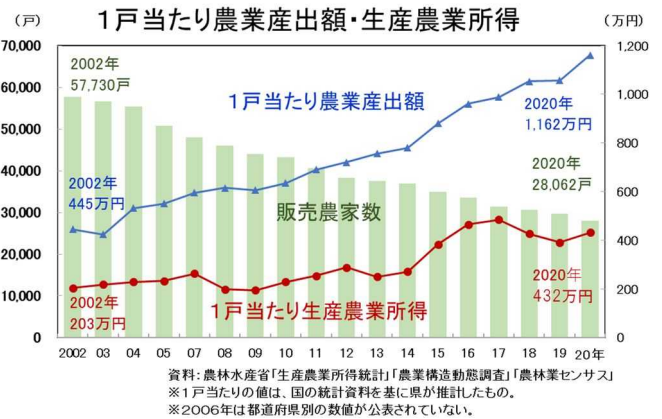
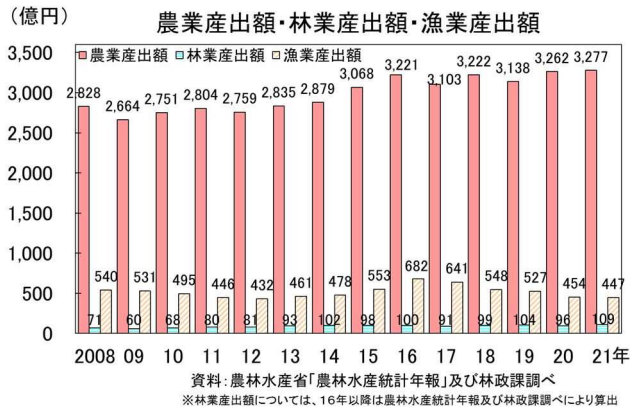
陸奥湾ホタテガイの生産体制強化に向けた成貝づくりの促進や、小型いか釣り漁業の安定化に向けた経営改善に取り組んだ。

県産材の需給安定と利用促進に向けて、森林クラウドを活用した原木供給のマッチングシステム構築に向けた検討会を開催したほか、民間商業施設や住宅での県産材利用の促進に取り組んだ。

農地中間管理事業を活用した農地の貸付けによる担い手への農地の集積・集約を推進した。

持続可能な農業の推進に向けて、土壌の三要素の総合診断を実践するモデル実証や、「エコ農業チャレンジ塾」の開催による「環境にやさしい農業」の担い手育成に取り組んだ。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
「スマート農業」技術実装加速推進事業 (農林水産部農林水産政策課)	青森型スマート農業技術・機械の開発・実証件数 2件 経営規模別のスマート農業技術・機械の実証件数 2件 普及・啓発セミナーの開催及び参加人数 1回、159人 指導者向け人材育成講座の開催回数及び参加人数 5回、延べ147人	4,565
あおもり米「青天の霹靂」ブランド定着促進事業 (農林水産部総合販売戦略課) ※p. 2を再掲	ウェブ・SNS連動動画再生回数 95万回 プレゼントキャンペーン等応募件数 2,305件 青天の霹靂認知度 55%	34,007
産地で作る冷凍食品産業振興事業 (農林水産部総合販売戦略課) ※p. 2を再掲	産地と県内加工事業者とのマッチングによる試作品目数 3品目 県内加工事業者向け冷食セミナー開催回数 2回 急速凍結に関連する機器等のリース導入に係る補助対象事業者数 6事業者	19,816
ニーズ対応型フローズンフード創出事業 (農林水産部総合販売戦略課) ※p. 2を再掲	首都圏企業等における冷凍食品のニーズ調査回数 35回 商品開発支援事業者数 13事業者(商品開発数：50商品)	15,083
「土の見える化」が拓く農業生産ステップアップ事業 (農林水産部食の安全・安心推進課)	土壌三要素分析の総合診断に基づく課題解決型モデル実証ほ設置箇所数 8箇所 新規就農者等を対象としたエコ農業チャレンジ塾開催回数及び参加者数 6回、延べ136人 エコ農産物販売協力店舗数 166店舗	2,925
「日本一健康な土づくり運動」推進事業 (農林水産部食の安全・安心推進課)	「あおもり土づくりの匠」認定者数 4人 令和4年度末現在のGAP認証取得件数 46件	5,762

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
農地中間管理機構事業 (農林水産部構造政策課)	農地中間管理機構の農地貸付面積 1,724ha 農地中間管理機構の農地売渡面積 121ha	188,784
デジタル技術活用によるあおもり米競争力強化事業 (農林水産部農産園芸課)	「青天の霹靂」指導ツール「青天ナビ」の機能向上 指導者養成研修会開催回数 3回 技術普及拠点ほ設置箇所数 10箇所 「青天の霹靂」生産指導PTによる重点指導実施地域数 3地域 「青天の霹靂」生産・販売情報紙「青天トピックス」の発行回数 3回 あおもりの旨い米グランプリ応募点数 121点 稲作経営人財育成研修開催回数 3回	16,543
あおもり米新品種「はれわたり」スタートダッシュ事業 (農林水産部農産園芸課、総合販売戦略課) ※p. 3を再掲	「はれわたり」キービジュアルデザイン制作 県内先行販売に係る販売促進活動実施店舗数 県内小売店11店舗 プレゼントキャンペーン応募件数 3,298件 指導拠点ほ設置箇所数 20箇所 指導者研修会開催回数 3回	25,724
「冷凍野菜」産地創出チャレンジ事業 (農林水産部農産園芸課)	ワーキンググループの結成 2地区 チャレンジほ場の設置地区 2地区 省力化実演会の開催回数及び参加人数 4回、延べ142人 産地づくりセミナーの開催回数及び参加人数 1回、49人	1,798
あおもりながいも生産力強化推進事業 (農林水産部農産園芸課)	種苗増殖方法の改善モデルの実証ほ設置箇所数 1箇所 増殖方法を改善した種苗の導入効果現地実証ほ設置箇所数 5箇所 新品種の栽培技術現地実証ほ設置箇所数 5箇所 栽培技術研修会開催回数及び参加人数 1回、40人 ながいも・にんにくフォーラムの開催回数及び参加人数 1回、86人 ながいもプロフェッショナル養成所研修の開催回数及び参加人数 2回、延べ18人	6,745
技術力で未来へつなぐ青森にんにくブランド強化事業 (農林水産部農産園芸課)	優良種苗生産技術指導拠点ほの設置箇所 1箇所 指導者及び生産者向け研修会の開催回数及び参加人数 2回、延べ53人 新品種の現地実証ほの設置箇所数 5箇所 青森県にんにく新品種「青森福雪」普及推進協議会の開催回数 3回	8,689

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
三八にんにく産地ステージアップ事業 (農林水産部農産園芸課【三八地域県民局】)	省力機械化実演会の開催回数及び参加人数 1回、19人 優良種苗増殖技術研修会の開催回数及び参加人数 1回、6人 にんにく収穫体験会の開催回数及び参加人数 1回、17人 にんにくの省力・軽労化に関する研修会の開催回数及び参加人数 1回、53人	873
上北やさいスマート農機普及拡大事業 (農林水産部農産園芸課【上北地域県民局】)	上北地域スマート農機普及推進研究会の開催回数 1回 自動操舵トラクタ活用研修会の開催回数及び参加人数 1回、17人 自動操舵トラクタの活用ビデオマニュアルの作成	2,392
次代につなぐ青森りんご産地強化事業 (農林水産部りんご果樹課、構造政策課)	生産者への営農意向調査数 406人 離農予定者との面談数 43人 生産効率の高い栽培方式の管理及び調査件数 6件 フェザー苗の養成管理及び調査箇所数 2箇所 りんご省力樹形導入に向けた検討会の開催回数 1回 軽労化が望まれる作業のニーズ調査件数 11件 軽労化が望まれる作業のニーズ及び軽労化機械等開発に向けた検討会開催回数 1回 加工りんご生産モデル園設置箇所数 3箇所 現地検討会及び実績検討会開催回数 7回 多様な加工需要の情報発信・普及啓発実施回数 3回 加工りんごマッチング商談会開催回数 1回	11,961
全国和牛能力共進会鹿児島大会対策推進事業 (農林水産部畜産課)	調教技術向上のための現地指導実施回数 4回 出品牛の肥育指導の実施回数 1回 「あおもり和牛」PRブースの設置・運営回数 1回	8,830
畜産衛生管理・指導体制高度化推進事業 (農林水産部畜産課)	飼養衛生管理のデジタル化に係る取組情報の発信回数 3回 農家指導のオンライン化モデル実証戸数 2戸	544

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
林業・木材産業グリーン成長 推進事業 (農林水産部林政課)	林業・製材事業者経営サポート勉強会開催回数 2回 県内建築士及び建築主(企業等)向け現地勉強会開催回数 2回 県産材住宅PRイベント開催回数 2回 オンライン県産材住宅見学会開催回数 1回 オンライン展示商談会開催回数及び参加団体数 1回、19団体	10,882
「青い森紅サーモン」生産力 強化事業 (農林水産部水産局水産振興 課)	「青い森紅サーモン」生産・販売対策協議会開催回数 2回 青い森紅サーモン出荷量 17.1t	2,663
新たな栽培・養殖魚種の増養 殖体制構築事業 (農林水産部水産局水産振興 課)	アイナメ種苗量産技術確立試験箇所数 1箇所 アイナメ生態調査実施箇所数 1箇所 マツカワ種苗量産技術確立試験箇所数 1箇所 増養殖体制構築に係る検討会等開催回数 3回	11,124
ホタテガイ成貝づくりによる 生産体制強化事業 (農林水産部水産局水産振興 課)	成貝づくり座談会の開催回数 25回	3,678
小型いか釣り漁業の経営安定 強化事業 (農林水産部水産局水産振興 課)	小型いか釣り漁業の経営安定・強化に向けた地域研究会の開催回数 3回 小型いか釣り漁業の経営安定講習会の開催回数 1回	2,845

I-1-④ 連携・協働・交流による活力ある農山漁村づくり

農林水産部農林水産政策課
総合販売戦略課
構造政策課
水産局漁港漁場整備課

◎施策の説明

多様な経営体の育成を図り、「地域経営」のレベルアップを推進し、他分野との連携・協働を促進することで、活力ある農山漁村の維持・発展を目指す。

◎令和4年度の実施状況と成果

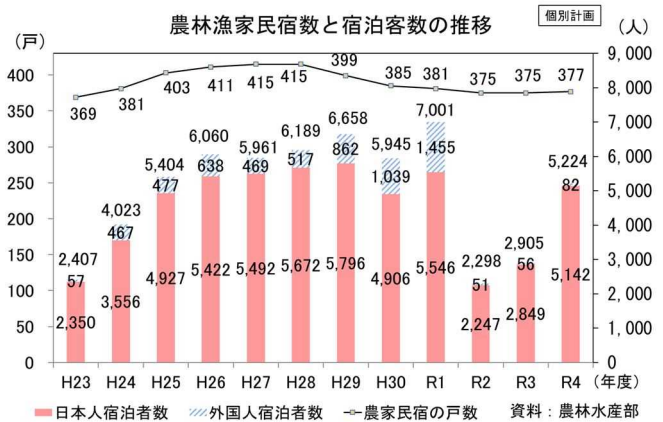
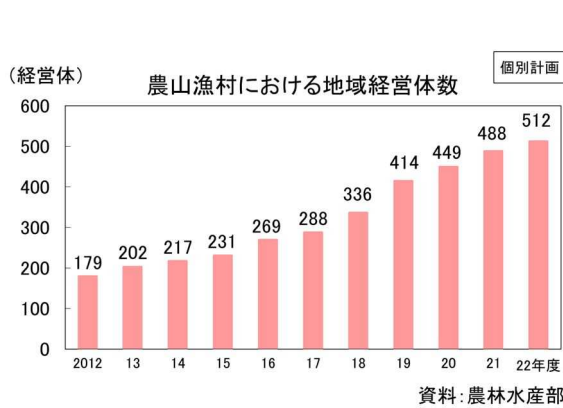
人口減少・超高齢社会の中で共助・共存によって農山漁村を守っていくため、地域共生社会を支える地域経営体のレベルアップを図る取組を支援したほか、「地域経営」の仕組みの確立に向けたモデル集落及びそれを伴走支援する中間支援組織の育成に取り組んだ。

農福連携の取組を促進するため、農福連携に踏み出しやすい環境の整備と理解促進に向けた取組を進めたほか、農業ジョブトレーナー養成研修を開催し農福のニーズをつなぐ人財を育成した。

農林漁家民宿宿泊客の拡大に向けて、ウェブを活用した本県ならではの体験メニューの情報発信・販売促進や、国内外の教育旅行関係者に対してコロナ禍における安全な受入態勢のPRに取り組んだ。

漁村のにぎわい創出のため、増養殖場や藻場を活用した漁業体験プログラムづくりの流れや安全管理、おもてなしのポイント等についての手引きを作成し、関係者へ配布した。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
農福の輪を広げる人財育成推進事業 (農林水産部農林水産政策課)	青森県農福連携推進会議開催回数 2回 農業ジョブトレーナー養成研修開催回数 1回 チャレンジ農福により農作業を実施した障がい者延べ人数 441人 ノウフクJASセミナー開催回数 1回	3,447
産地直売施設販売力強化事業 (農林水産部総合販売戦略課) ※p. 3を再掲	若手生産者と連携した産地直売施設の販売力強化に向けたモデル実証件数 3件 POSレジデータを活用した産地直売施設の販売力強化に向けたモデル実証件数 6件	4,727
青森県型地域共生社会の実現に向けた地域経営確立事業 (農林水産部構造政策課)	地域貢献型地域経営拠点づくり事業費補助対象 マネジメント事業分：21市町村担い手育成総合支援協議会等 レベルアップ事業分：9経営体 青森県農山漁村「地域経営」人財ネット登録者数 53人	43,398
あおり型農泊誘客拡大事業 (農林水産部構造政策課)	農林漁家民宿宿泊者数 5,224人 (うち国内からの一般旅行者数 4,153人) 農林漁家民宿数 377戸	10,720
漁港や藻場を活用した漁村のにぎわいづくり推進事業 (農林水産部水産局漁港漁場整備課)	漁港や藻場を活用した漁村のにぎわいづくり推進事業 検討会開催回数 2回 モデルツアー開催回数 1回 「漁港や藻場を活用した漁業体験プログラムづくりの手引き」作成	5,806

I-1-⑤ 農林水産業の成長と共生社会を支える人財育成

施策関係課 農林水産部農林水産政策課
 構造政策課
 畜産課
 林政課
 水産局水産振興課

◎施策の説明

質の高い農林水産品の生産を担う若手農業者や女性起業家などの確保・育成の取組を強化し、持続可能な農山漁村の礎を確かなものとする。

◎令和4年度の実施状況と成果

県内農業者及び就農希望者への情報発信を強化するため、農業情報サイト「農なび青森」を開設した。

非農家出身の新規就農者の定着支援のため、就農3～6年目の非農家出身者を対象とした経営改善の支援や、新規就農メンターを就農希望者及び新規就農者へ派遣した。

獣医師の確保に向け、小・中学生及び高校生への出前講座や大学生のインターンシップを実施したほか、県獣医師職員の定着促進に向け、病性鑑定や臨床技術などのスキルアップ研修を実施した。

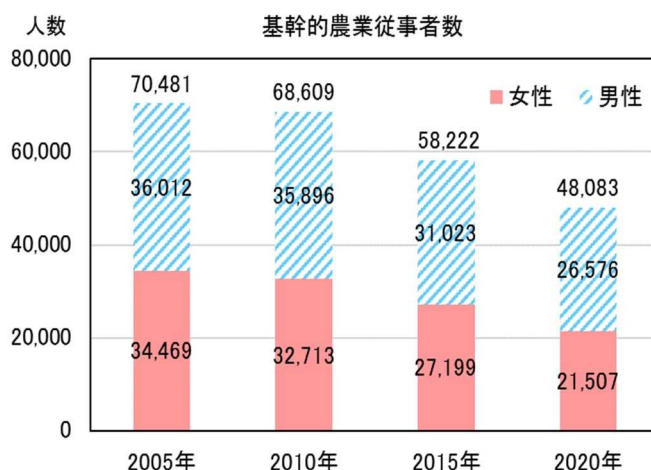
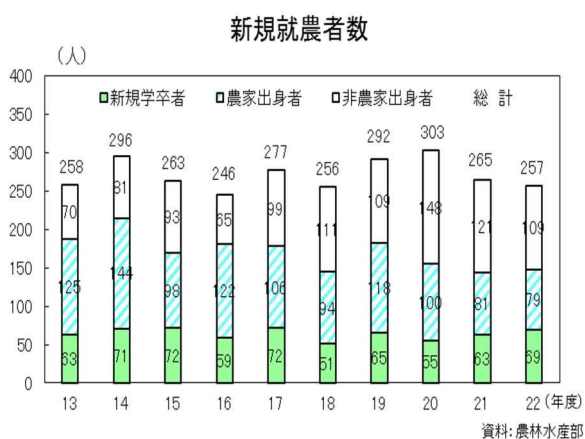
林業の担い手確保に向け、青い森林業アカデミーの運営のほか、研修生獲得のためのオープンキャンパス等を開催した。

漁業の担い手確保に向け、漁業者と就業希望者のマッチングを図る就業フェアや漁業体験会を開催した。

農山漁村女性起業の促進に向けた講座の開催や、本格的な起業に向けた機器整備や活動を支援した。

農山漁村女性の技術・事業の継承を推進するため、郷土料理レシピ集の作成や、食文化の伝承に向けた研修会を開催した。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
女性起業育成・経営発展支援事業 (農林水産部農林水産政策課)	基礎講座の開催回数 6回 優良事例講座の開催回数 2回 女性起業育成事業補助対象件数 5件	1,924
農山漁村女性が伝え継ぐ青森の食と技魅力創造事業 (農林水産部農林水産政策課)	レシピ集(43品)と動画(8品)を作成、HP「青森のうまいものたち」に掲載 農家レストランキャンペーンの実施状況 28店舗、延べ815人応募 食文化の技術・事業継承研修の開催回数 13回 技術の継承等のマッチング数 6件 食に着目した地域活動のモデル実証 6件	6,895
あおもり新農業人サポート事業 (農林水産部構造政策課)	農業法人出前授業実施校数、派遣法人数及び参加者数 4校、9法人、230人 農業法人等合同企業説明会開催回数、出展者数、来場者数 2回、26社・団体、56人 県新規就農メンター認定者数、派遣回数 15人、31回 非農家出身者の再チャレンジ支援実績件数 14件	28,756
思いをつなげる農業の第三者承継推進事業 (農林水産部構造政策課)	専門家による伴走支援回数 9回 フォーラムの参加者数 50人 農業者向け研修会の参加者数 14人 指導者養成研修会(3日間×2回)の参加者数 46人	3,736
あおもり食産業を守る獣医師確保・育成対策事業 (農林水産部畜産課)	小・中学生及び高校生を対象とした出前講座開催回数 14回 大学生のインターンシップ参加者数 18人 県獣医師職員のスキルアップ研修会開催回数 4回	9,240
青い森林業アカデミー運営事業 (農林水産部林政課)	林業就業希望者を対象とした研修日数 220日 オープンキャンパス参加者数 15人	36,259
新規漁業就業者受入サポート事業 (農林水産部農林水産政策課)	マルチワーク創出検討会の開催回数 2回 マルチワーク先進地の視察回数 1回 労働力需要等調査の実施回数 4回 あおもり漁業体験教室開催回数 2回	1,649

I-2 世界から選ばれる「あおもりツーリズム」の推進

I-2-① 観光産業の基幹産業化

施策関係課 観光国際戦略局観光企画課
誘客交流課

◎施策の説明

外貨獲得・雇用創出を促す好循環の形成に向けて、観光で稼ぐ人財を発掘・育成し、多様な人財の連携による観光地域づくりを推進する。

また、観光事業者の収益性の向上を図るため、観光客の多様なニーズに対応し、国内外の観光客に上質なサービスを提供できる環境を整備することで、観光産業の競争力を強化する。

◎令和4年度の実施状況と成果

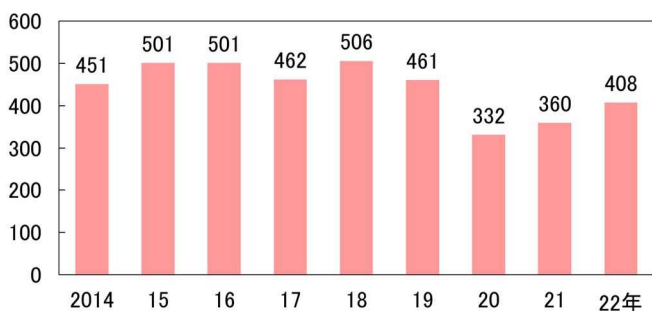
変化する観光ニーズへの対応や地域課題の解消を図るため、県内DMO等を対象に、観光地域づくりの参考となる県外DMO等へ派遣するOJTを実施したほか、「観光地域づくり研修会」を開催し、観光地域づくりに取り組む次世代リーダーの育成を推進した。

コロナ禍における観光マインドの変化を把握し、県内DMOが中心となった観光戦略や情報発信を推進するため、県内DMOのマーケティング担当者を対象に講習会を開催し、観光デジタルデータの分析・活用人財の育成を推進した。

青森県観光情報サイトにおいて、季節毎の特集ページやモデルコース等を公開するなど、サイト利用者の滞在時間を延ばす魅力ある情報発信を行うことで、本県への誘客促進を図った。

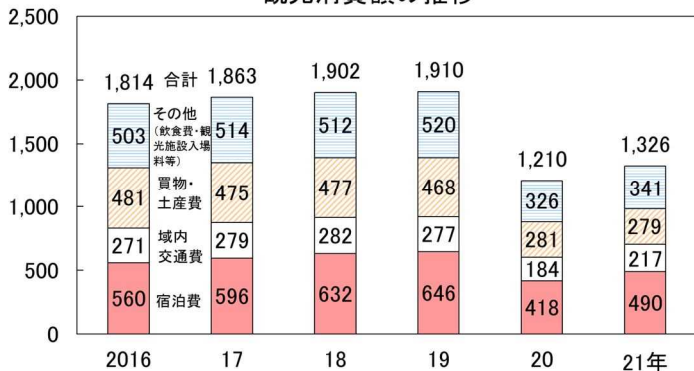
◎関連する指標の動向等

(万人泊) 延べ宿泊者数の推移(青森県)



資料:観光庁「宿泊旅行統計調査」

(億円) 観光消費額の推移



資料:観光国際戦略局

◎令和4年度の主要事業の実績

(単位:千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
観光地域づくり人財育成事業 (観光国際戦略局観光企画課)	先進地域でのOJT参加者数	5人
	観光地域づくり研修会実施回数及び参加者数 2回、延べ56人	12,360

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
DMO観光デジタルマーケティング推進事業 (観光国際戦略局観光企画課)	マーケティング分析 2件 県内DMO（クランピオニー津軽）の観光戦略策定支援及び情報発信支援 1件 県内DMOマーケティング会議開催数 4回	19,192
青森県観光情報ネットワークシステム運営事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	青森県観光情報サイトへのアクセス数（令和4年度） 3,285,756回	6,718

I-2-② 魅力あるコンテンツづくりと戦略的な情報発信

施策関係課 観光国際戦略局観光企画課

◎施策の説明

美しい自然景観と豊かな自然環境に育まれた食、本県ならではの風土に根付いた文化と暮らしぶり、日本を代表する夏祭りなど多彩な地域資源を生かしたコンテンツづくりとターゲットに応じた戦略的な情報発信に一体的に取り組む。

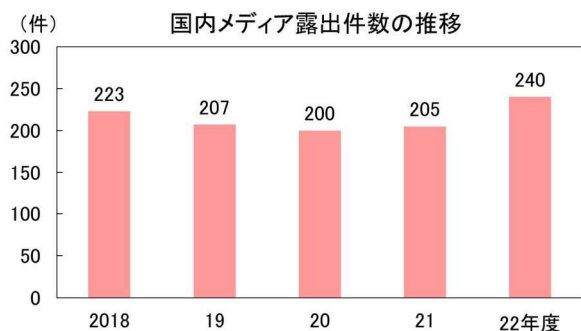
◎令和4年度の実施状況と成果

コンテンツづくりについては、アート列車を軸にした企画や伝承料理体験プログラムの構築、祭りにおける特別観覧プランの実証など、滞在促進及び観光消費につなげるための開発・実証を行ったほか、県内事業者等が自主的に行うコンテンツ開発に対する支援を行った。

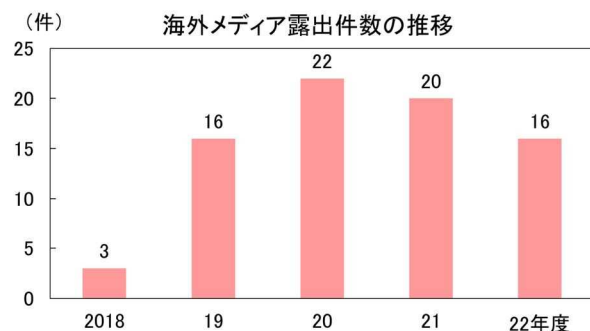
情報発信については、国内外のメディア関係者やインフルエンサーとの関係構築と情報提供を通じてテレビ・雑誌等における本県情報の紹介につなげたほか、ブログやSNSにおける記事掲載を通じてインターネットによる発信を実施した。

また、観光人財育成をはじめ情報発信・コンテンツ開発などの創発に向けた講義を県内大学と連携して開催し、観光映像制作による情報発信や、縄文遺跡群のガイド養成につながった。

◎関連する指標の動向等



資料：観光国際戦略局
※まるごとあおもり情報発信グループが関わった件数



資料：観光国際戦略局
※まるごとあおもり情報発信グループが関わった件数

◎令和4年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
滞在型観光コンテンツ創出推進事業 (観光国際戦略局観光企画課)	観光コンテンツ開発件数 7件	20,654
観光コンテンツパワーアップ推進事業 (観光国際戦略局観光企画課)	観光コンテンツパワーアップ推進事業費補助団体数 2団体	4,759
まるごとあおもりインフルエンサー獲得事業 (観光国際戦略局観光企画課)	メディア露出件数 240件 ブログ配信件数 67件	15,497
海外メディア向けマルチメディア活用情報発信事業 (観光国際戦略局観光企画課)	海外メディア露出件数 10件	7,822
まるごとあおもりデジタルシフト展開事業 (観光国際戦略局観光企画課)	総露出件数 22,159,268件 総フォロワー数 75,859人	12,103
コンテンツ話題力強化事業 (観光国際戦略局観光企画課)	名物案内人育成団体数 2団体 空間演出モデル創出件数 2件 戦略的プロモーション情報発信回数 4件	10,405
あおもりツーリズム創発事業 (観光国際戦略局観光企画課)	あおもりツーリズム創発塾実施大学数 3大学	3,279
地域の力で磨く三八の新しい旅行スタイル構築事業 (観光国際戦略局観光企画課【三八地域県民局】)	新しい旅行スタイルに対応する勉強会開催数 1回 モデルコース策定数 3本 モデルコースのPR動画制作数 3本 SNS・HP・雑誌での情報発信回数 8回	4,510
いつでもどこでも下北観光情報発信事業 (観光国際戦略局観光企画課【下北地域県民局】)	下北地域の魅力紹介記事のHP掲載回数 21回 観光エリア別マップの作成・配布部数 3,000部	4,845

I-2-③ 誘客促進のための受入環境の整備

施策関係課 観光国際戦略局誘客交流課

◎施策の説明

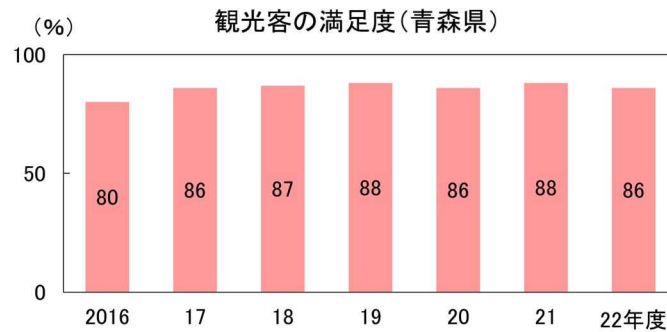
観光客の多様なニーズに対応しながら、国内外の観光客が満足し、安心して過ごすことができる環境づくりを促進する。

◎令和4年度の実施状況と成果

旅行者による情報収集において利用が拡大しているWEBマップについて、県内観光関係スポットの登録に係る事業者向けセミナーを開催したほか、事業者の個別訪問等によりスポット登録を促進した。

県内観光事業者等におけるインバウンド受入環境に係る整備状況の調査及び受入環境向上セミナーの開催等により、県内観光事業者等の取組を促進した。

◎関連する指標の動向等



資料:リクルートじゃらんリサーチセンター
「じゃらん宿泊旅行調査」

◎令和4年度の主要事業の実績

(単位:千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
観光情報発信デジタルデバイス活用推進事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	WEBマップ等を活用した情報発信セミナー開催回数 5回	6,985
	WEBマップへの登録増加件数 104件	
インバウンド受入環境整備促進事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	受入環境向上セミナー開催回数 1回	2,324
	外国人に優しい立寄り施設調査件数 1,805件	

I-2-④ 国内誘客の強化・推進

施策関係課 観光国際戦略局観光企画課
誘客交流課
県立美術館

◎施策の説明

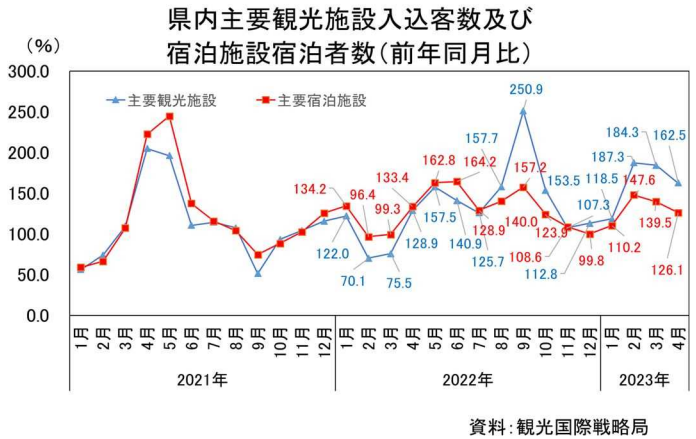
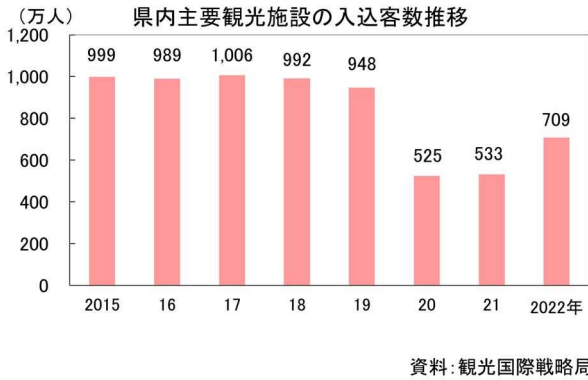
旅行形態の変化を踏まえ、交通事業者や旅行会社などと連携しながら、戦略的な誘客活動を展開する。

◎令和4年度の実施状況と成果

交通事業者や旅行会社との連携による広告宣伝や情報発信を展開し、今後の誘客促進に向けた取組を行った。

コロナ禍において注目を集めた「マイクロツーリズム」を推進するため、県内及び隣接同県のテレビ・雑誌を活用した情報発信や、宿泊プランコンテストを実施した。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
企業連携宿泊促進事業 (観光国際戦略局観光企画課)	ワーケーションプランを造成した県内宿泊施設数 16施設	6,655
「古津軽」ムーブメント創出事業 (観光国際戦略局観光企画課【中南地域県民局】)	検討会開催回数 4回 旅行商品造成数 9件 古津軽ウィーク開催	5,600
戦略的国内誘客強化事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	旅行会社現地視察会実施回数 7回 東北周遊プロモーション実施回数 1回	6,124
奥津軽いまべつ駅利用津軽海峡交流圏周遊ルート定着事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	JR東日本の新幹線車内誌「トランヴェール」への広告掲載回数 1回	2,134
関西・中京・九州誘客対策事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	関西圏メディアでの情報発信回数 1回 旅行会社・メディアファムツアーの実施 6回 航空会社と連携した販売促進キャンペーン 2回	17,661
「青森の縄文遺跡群」誘客活用推進事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	旅行商品の造成件数 4件 大人の休日倶楽部趣味の会講座開催 2回 大人の休日倶楽部趣味の会モニターツアー開催 1回 大人の休日倶楽部会員誌への記事広告掲載回数 1回	21,306
東北DC活用・域内連携誘客宣伝推進事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	青森県・道南観光PRキャラバン首都圏開催回数 2回 青森県・道南観光PRキャラバン南東北開催回数 1回 青森県・道南観光PRキャラバン北海道開催回数 1回 あおもり産直市(上野駅)開催回数 1回	31,568
青森型マイクロツーリズム推進事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	県内民放3局での観光情報発信回数 22回 岩手県・秋田県放送局での観光情報発信回数 4回 北海道・北東北情報誌での観光情報発信回数 2回 県内宿泊施設が造成した魅力的な宿泊プラン数 73件	29,529
企業連携型青森ファン再拡大事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	県産品・観光フェアの実施企業数 11社 企業の研修担当者を招請した視察会実施回数 1回 県内関係者向けの受入環境整備研修会実施回数 1回	7,562

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
十和田湖冬物語開催費補助 (観光国際戦略局誘客交流課)	「十和田湖冬物語2023～厳寒の夜空だからこそ美しい冬花火～」の開催に係る事業費補助	5,000
「あおもり冬紀行」推進事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	全国向け女性誌「ハルメク」への広告掲載回数 1回 旅行系雑誌「ノジュール」への広告掲載回数 1回	4,762
「アート県青森」推進事業 (観光国際戦略局県立美術館)	アートコンテンツの開発(弘前・十和田)数 2エリア 青森アート周遊パンフレットの作成部数 10,000部 美術館建築の魅力動画公開数 5本 学芸員コラム掲載数 5本	12,125

I-2-⑤ 海外からの誘客の強化・推進

施策関係課 企画政策部交通政策課
 県土整備部港湾空港課
 観光国際戦略局誘客交流課
 国際経済課

◎施策の説明

国・地域別のニーズを捉えた戦略的な誘客活動を展開しながら、国際定期便・チャーター便と新幹線などを組み合わせた「立体観光」の推進や外国クルーズ客船の誘致強化に取り組む。

◎令和4年度の実施状況と成果

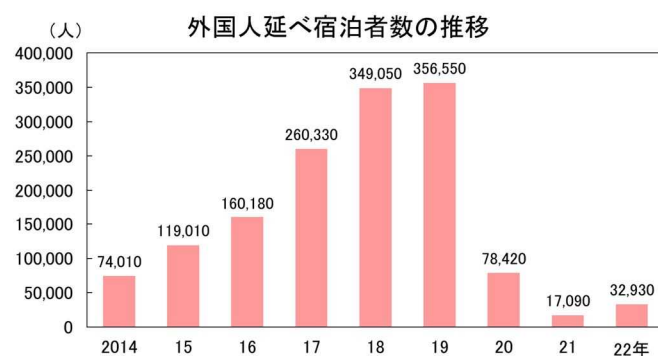
令和4年10月までの国の水際措置により、令和4年の本県の外国人延べ宿泊者数は32,930人泊にとどまったが、今後のインバウンド需要の早期回復を見据え、東アジアを中心に、観光説明会・イベント出展等の各種プロモーションや情報発信に取り組んだ。

青い森鉄道線において、インバウンド受入態勢を充実させるため、駅のバリアフリー化や多言語表記の案内板等の整備を行った。

多言語WEBコンテンツを整備したほか、青い森鉄道線の駅におけるトイレの洋式化を行った。

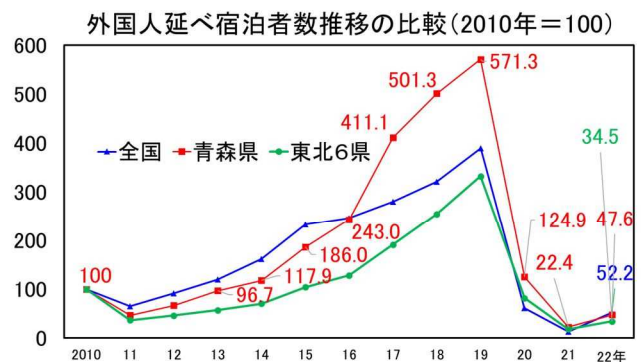
外国クルーズ客船の運航再開を見据えて、外国船社日本支社等へのポートセールスを行った。

◎関連する指標の動向等



※従業者数10人未満の施設も含む

資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」



※従業者数10人以上の施設が対象

資料：観光庁「宿泊観光統計調査」

◎令和4年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
青森・ソウル線利用強化事業 (企画政策部交通政策課)	青少年写真教室実施回数 1回 チャーター便就航記念トークイベント開催回数 1回	11,198
青森・台北線利用促進事業 (企画政策部交通政策課)	台湾線利用促進に係る台湾でのPR実施回数 1回 台湾メディアを活用した情報発信回数 3回	27,064
国際チャーター便等誘致推進事業 (企画政策部交通政策課)	航空会社日本支社へのセールス活動開催回数 1回	3,102
中国航空路線定着促進事業 (企画政策部交通政策課、観光国際戦略局誘客交流課)	機内誌等を活用したPR実施回数 2回 現地旅行会社向けオンライン観光説明会実施回数 1回	29,200
クルーズ船寄港拡大推進事業 (県土整備部港湾空港課、観光国際戦略局誘客交流課)	外国船社日本支社等へのポートセールス 延べ23社 在京ランドオペレーター招請社数 3社	4,988
インバウンド受入環境整備促進事業 (観光国際戦略局誘客交流課) ※p.16を再掲	受入環境向上セミナー開催回数 1回 外国人に優しい立寄り施設調査件数 1,805件	2,324
韓国誘客対策事業 (観光国際戦略局誘客交流課、国際経済課)	現地旅行会社招請回数 3回 韓国メディアを活用した情報発信回数 7回 青森グローバルアンバサダー招請回数 2回 SNSによる情報発信回数 72回 オンライン商談会参加回数 2回 大規模見本市等出展回数 4回	22,204
台湾誘客対策事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	現地旅行会社招請回数 2回 メディア招請回数 1回 青森グローバルアンバサダー招請回数 1回 青森グローバルアンバサダー連携イベント実施回数 1回 SNSによる情報発信回数 166回 旅行博・現地イベント出展回数 3回 現地商談会参加回数 1回	26,792
中国誘客対策事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	現地航空会社・旅行会社招請回数 1回 旅行博・現地イベント出展回数 3回 観光特設ページへのアクセス数 15,759,314回 SNSによる情報発信回数 180回	21,744
香港誘客対策事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	現地イベント出展回数 1回 現地メディア招請回数 2回 SNSによる情報発信回数 247回	8,598

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
欧米誘客対策事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	国内旅行会社招請回数 1回 メディア招請回数 1回 現地旅行会社招請回数 1回 三沢米軍基地関係者のファムツアー実施回数 1回 SNSによる情報発信回数 85回	4,572
豪州誘客対策事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	現地旅行会社招請回数 1回 旅行博出展回数 1回 商談会出展回数 2回 WEB広告及びSNS広告掲載回数 2回 SNSによる情報発信回数 50回	6,915
タイ誘客対策事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	現地旅行会社・メディア招請回数 1回 旅行博出展回数 1回 SNSによる情報発信回数 43回	5,508
東アジア旅行需要早期回復特別 対策事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	プロモーション実施による対象外国人延べ宿泊者数 7,813人泊	105,039

I-3 ライフ・グリーン分野の産業創出

I-3-① 地域資源を活用したライフ分野に係る新産業の創出・育成

施策関係課 商工労働部新産業創造課

◎施策の説明

医福工連携の推進、健康・医療関連サービスの創出、プロテオグリカンを活用した製品開発等の促進に取り組む。

◎令和4年度の実施状況と成果

「青森ライフイノベーション戦略」に基づいて取組を進めた結果、ライフ産業への参入意欲を持つ県内企業数やプロテオグリカン関連商品の製造品出荷額（累計）が増加した。

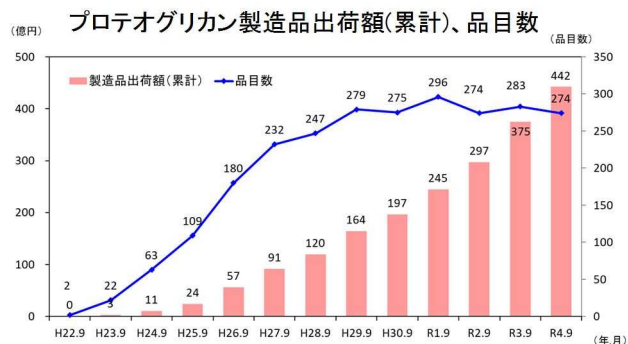
医福工連携の推進については、医療や福祉の現場ニーズを学ぶ勉強会の開催等を通じて、県内企業との連携を推進したほか、健康・医療関連サービスの創出については、QOL向上に資するヘルスケアサービスの実証事業等を通じて、新たなサービスの創出に取り組んだ。また、プロテオグリカン等を活用した製品開発については、プロテオグリカンやりんごなど、本県地域資源を使用した製品開発に取り組む県内企業を支援した。

◎関連する指標の動向等

ライフ産業への参加意欲を持つ県内企業数

		(社)					
年度		H29	H30	R1	R2	R3	R4
分野	医福工連携	92	97	102	108	114	117
	ヘルスケアサービス	17	21	25	30	35	41
	モノ・コト健康美容産業	96	122	136	150	165	180
	計	205	240	263	288	314	338

資料：商工労働部



資料：商工労働部

◎令和4年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
青森ライフイノベーション戦略推進事業 (商工労働部新産業創造課)	医療・介護現場ニーズ勉強会開催回数	2回
	ヘルスケアサービスビジネス実証件数	1件
	機能性表示食品及びりんごの健康志向食品開発支援件数	4件
	新たに開発されたプロテオグリカン商品数	24品
		38,863

I-3-② 生活関連サービス産業の創出・拡大

施策関係課 商工労働部商工政策課

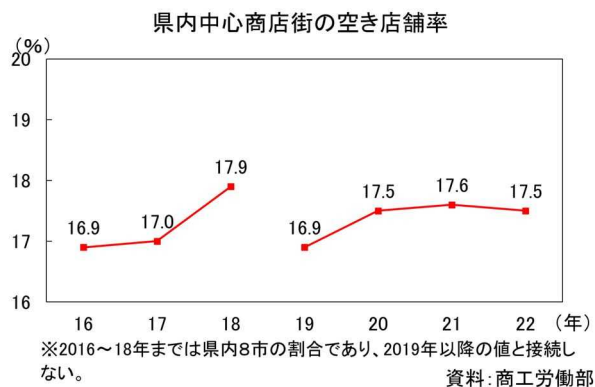
◎施策の説明

少子化、高齢化といった人口減少に関する課題に対応した子育てや買物支援、高齢者の見守りなど、地域に根ざした生活関連サービス産業の創出に取り組む。

◎令和4年度の実施状況と成果

地域コミュニティの中核を担う商店街の機能向上及び活性化を図るため、商店街における交流人口拡大や将来の方向性の検討、課題解決への取組に対し、補助やアドバイザー派遣による助言・指導を行ったほか、県、市町村、商工団体を構成する商店街活性化のための連絡会議を開催した。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
商店街を中心とした課題解決型街づくり支援事業 (商工労働部商工政策課)	商店街アドバイザー派遣回数 9回 商店街を中心とした交流人口拡大支援事業費補助金 交付件数 2件	1,322

I-3-③ 再生可能エネルギー産業と環境関連産業の振興

施策関係課 エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課

◎施策の説明

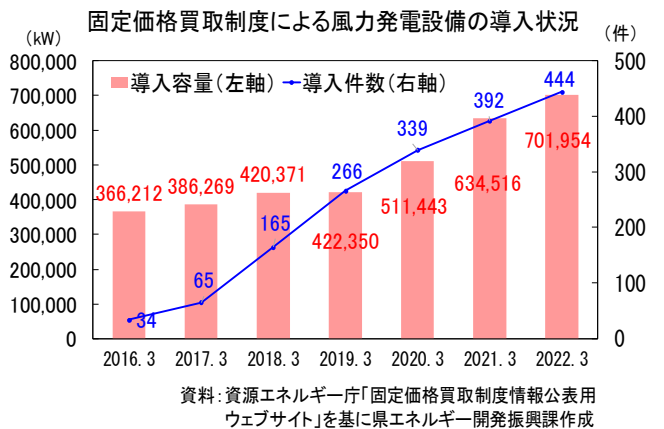
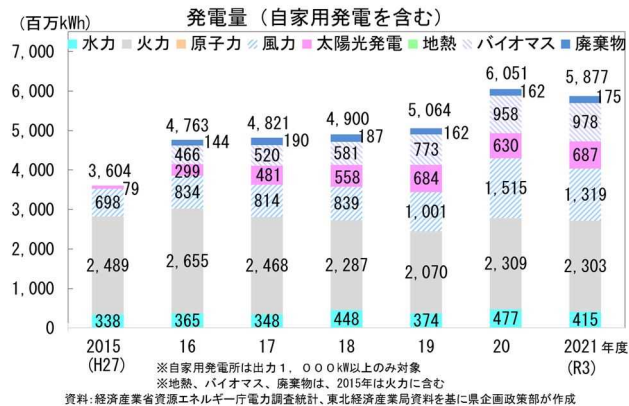
太陽光、風力、バイオマス、地熱、地中熱など、本県の地域特性を踏まえた再生可能エネルギー産業の振興、循環型社会を支える環境関連産業の振興を図る。

◎令和4年度の実施状況と成果

産学官金からなる再生可能エネルギー産業ネットワーク会議において、県内企業の再生可能エネルギー関連産業への参入促進を図った。

風力発電に関しては、県内工業高校等の学生を対象とした風力発電施設体験研修を実施し、風力発電関連業種を担う人材の育成を図った。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
環境・エネルギー産業振興事業 (エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課)		10,196
再生可能エネルギー産業ネットワーク強化支援事業	ネットワーク会議登録団体数 281団体 (令和5年3月末) ネットワーク会議 (フォーラム形式) 開催回数及び参加者数 2回、199人	2,837
風力発電関連産業しごとづくり・人づくり事業	工業高校等学生向け風力発電施設体験研修の参加校数及び参加生徒数 7校、345人	7,359

I-3-④ 原子力関連産業の振興

施策関係課 エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課
原子力立地対策課

◎施策の説明

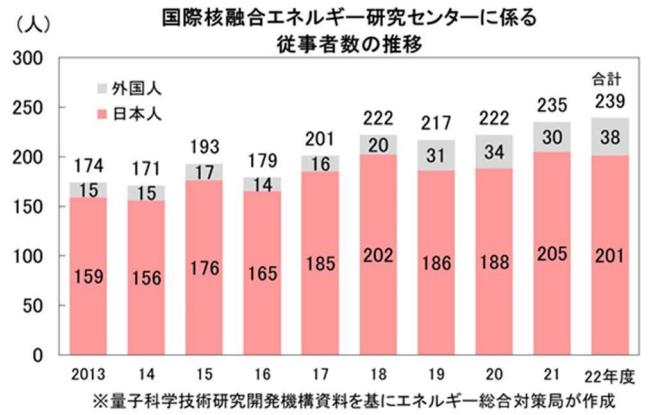
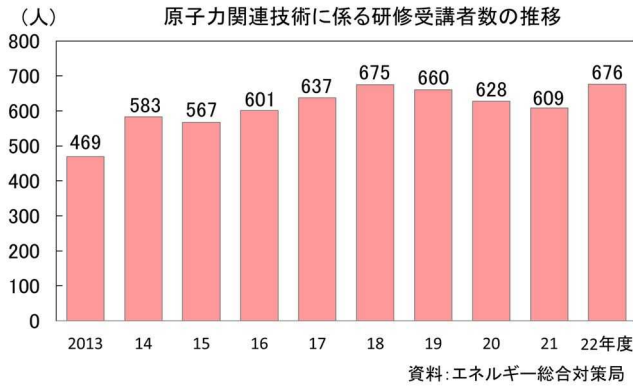
県内企業の原子力関連産業への参入拡大を促進するとともに、新たな産業の創出に向けた人材育成と研究開発を推進する。

◎令和4年度の実施状況と成果

県内企業の原子力関連業務への参入を促進するために必要な各種研修や、原子力メンテナンス業務の内容等について理解促進を図るセミナーの開催など原子力産業への営業活動を支援したほか、量子科学センターにおいて、量子科学分野の人材育成や研究開発活動を行った。

また、日欧協力により I T E R 計画と並行して取り組まれる「幅広いアプローチ (B A) 活動」については、引き続き六ヶ所村における B A 外国人研究者等に対する環境整備を行うとともに、 B A 運営委員会に参加し、国内外に向けて県の取組を情報発信した。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位: 千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
量子科学人材育成事業 (エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課)	原子力発電施設等研修開催回数及び受講者数 11回、482人 原子力関連技術研修開催回数及び受講者数 11回、194人	31,147
量子科学技術産業利用促進事業 (エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課)	委託研究課題件数 4件	12,066
核融合エネルギー推進事業 (エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課)	B A 運営委員会参加回数 1回 六ヶ所村における B A 外国人研究者等数 38人	90,515
原子力関連業務参入促進事業 (エネルギー総合対策局原子力立地対策課)	原子力関連業務参入対策会議開催回数 4回 原子力メンテナンス業務参入促進セミナー開催回数 1回 原子力業務コーディネーター活動日数 延べ28日	3,044

I-4 地域産業の振興による多様な「しごと」の創出

I-4-① 創業・起業の促進

施策関係課 商工労働部地域産業課

◎施策の説明

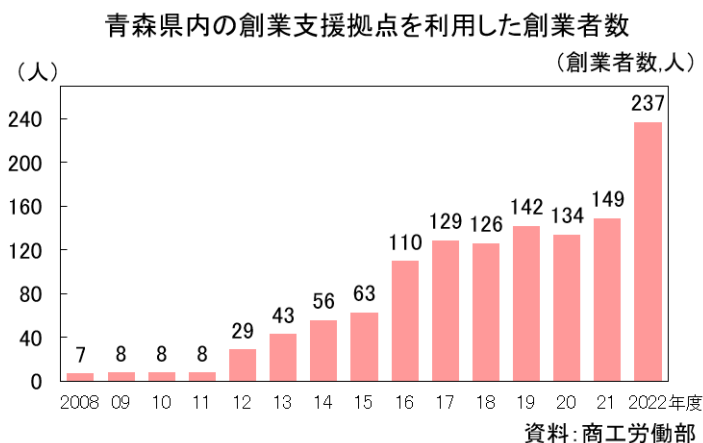
自らのアイデアや技能を生かして創業・起業に踏み出そうとする人財のチャレンジを後押しし、起業家に寄り添った継続的なフォローアップを通じて、創業・起業の促進を図る。

◎令和4年度の実施状況と成果

県内8市に設置されている創業支援拠点を利用した創業者数は7年連続で100人を超えており、飲食や生活関連サービス、小売・卸売など多様な分野での創業・起業が促進された。

U I J ターン者や女性による創業の支援、青森県型地域共生社会の実現に向けた地域課題の解決に資する創業事例の創出など、様々な分野での創業・起業の促進に取り組んだ。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位: 千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
あおもり創業・起業支援強化事業 (商工労働部地域産業課)	創業支援拠点の利用者数 706人 うち創業者数 237人 創業・起業支援制度説明会及び起業家座談会の開催回数及び参加者数 8回、144人 U I J ターン創業相談会参加者数 22人	25,145
起業家育成研修事業 (商工労働部地域産業課)	起業家育成研修参加者数 27人	187

I-4-② 地域資源を生かした産業の創出・育成・継承

施策関係課 商工労働部商工政策課
 地域産業課
 新産業創造課
 県土整備部道路課

◎施策の説明

本県の豊富な地域資源を生かした産業の創出や県内事業者の経営革新・安定化を促すとともに、後継者不在企業の円滑な事業承継を促進する取組などを通じ、地域産業の成長・発展を図る。

◎令和4年度の実施状況と成果

県内企業の商品提案力の向上を図るため、セレクトショップや展示会での商品PR及び個別指導等を実施した。

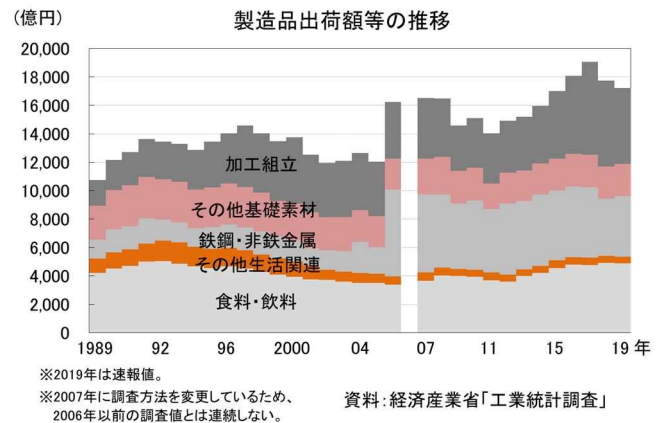
新たなビジネスの創出を推進するため、県内企業におけるAI・IoTの活用を促進したほか、未利用資源を活用した「アップサイクルビジネス」に係る関連製品の開発実証等に取り組んだ。

知的財産を活用した地域資源の新たな価値の創造や知的財産の権利化、認知度向上に向けて、知財経営に取り組む次世代企業の育成や大手企業とのマッチング支援、専門家の派遣などを実施した。

首都圏等での販路開拓支援や、県産ライフスタイル商品の新しい価値を提案できる事業者の育成を行った。

県内中小企業の経営者等に対し、事業承継に関する意識啓発や支援制度のPRを行った。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位: 千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
創業・成長産業推進金融対策事業費補助 (商工労働部商工政策課)	「選ばれる青森」への挑戦資金信用保証料補助件数 596件	85,906
地域事業承継促進・後継者育成事業 (商工労働部地域産業課)	事業承継診断件数 2,857件 地域主体事業承継支援モデル構築数 1モデル ベンチャー型事業承継セミナー及びワークショップ参加者数 93人 第三者承継フォーラム参加者数 115人	12,306

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
あおもりクラフト販売体制構築事業 (商工労働部地域産業課)	新商品開発実施事業者数 6事業者 くらふとサポーター育成数 3事業者	11,647
食品事業者等販路開拓支援事業 (商工労働部地域産業課)	スーパーマーケット・トレードショー参加事業者数 19事業者 ECサイト販売力強化支援事業参加者数 8事業者	9,024
神戸とつながり発展するビジネス交流推進事業 (商工労働部地域産業課)	ビジネスマッチング件数 63件 青森・神戸連携ビジネスプラン選定数 6件	12,613
ビジネスサポートステーション運営事業 (商工労働部地域産業課)	訪問企業数 延べ451社 大規模展示会出展企業数 8社	13,225
あおもり産学官金連携による新ビジネス創発支援事業 (商工労働部新産業創造課)	新ビジネス創発ラボの参加企業数 3社 研究開発支援コーディネーター配置人数 2人 大規模展示会出展企業数 6社	14,581
地域ビジネスデジタル化促進事業 (商工労働部新産業創造課)	AI活用ビジネスセミナー参加者数 18人 AI活用ビジネス研修参加者数 22人 IoTビジネス実証件数 2件 サイバーセキュリティ人財育成研修参加者数 84人	20,308
デザイン等知財活用製品開発促進事業 (商工労働部新産業創造課)	デザイン等を活用した製品開発支援企業数 2社 訪問支援企業数 20社	4,385
アップサイクルビジネス創出事業 (商工労働部新産業創造課)	アップサイクルフォーラムセミナー参加者数 64人 関連製品等の開発実証件数 3件	8,304
知的財産活用新事業創出推進事業 (商工労働部新産業創造課)	知財経営及び知財活用支援企業訪問数 43社 特許技術導入に関する企業訪問数 16社 知財経営の導入、知財活用支援企業数 4社 知財マッチング支援件数 2社	7,305
知的財産啓発・連携強化事業 (商工労働部新産業創造課)	知的財産啓発講座参加者数 76人	1,842
「未来の奥入瀬」体験ツアー推進事業 (県土整備部道路課)	体験ツアー参加校数 5校 体験ツアー参加者数 100人	8,861

I-4-③ 青森から世界への戦略的グローバルビジネスの展開

施策関係課 商工労働部新産業創造課
 県土整備部港湾空港課
 観光国際戦略局国際経済課

◎施策の説明

海外の成長市場に対する積極的なビジネス展開を促進するため、海外ビジネス事業者の裾野拡大や意欲ある県内企業による海外ビジネス展開を促進する。

◎令和4年度の実施状況と成果

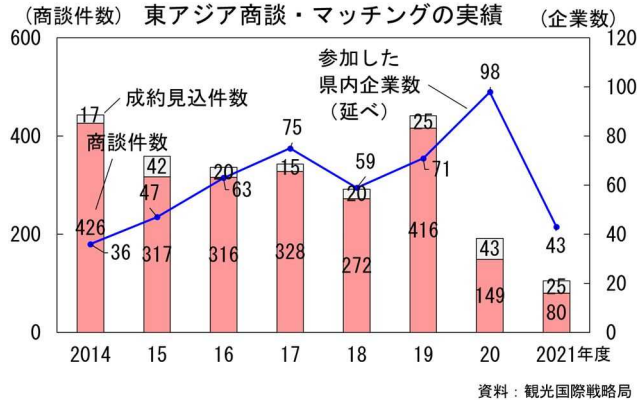
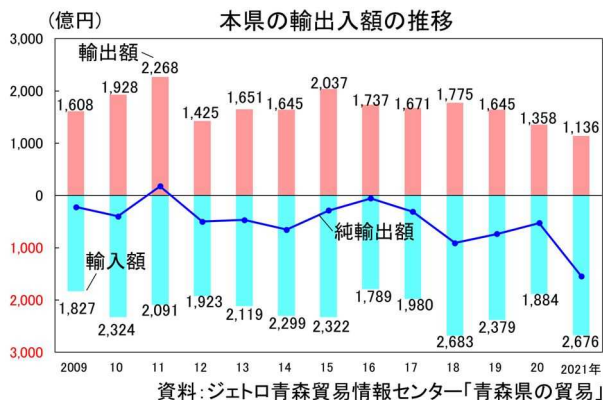
「青森県輸出・海外ビジネス戦略」に基づき、東アジアや東南アジアを中心に、りんご加工品をはじめ、米、水産加工品、日本酒などの商流の構築を進めた。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けない営業活動等を推進するため、Webの活用など取組のデジタル化を図った。

台湾企業との連携による新事業の創出を図るため、台湾の強みを活用して県内企業が商品を開発する際に必要となる市場動向や取組事例などを紹介するセミナー及び大学生を対象としたビジネスプランコンテストを開催した。

青森県産業技術センター弘前工業研究所において、台湾産の果実を活用した新たな飲料の製造技術の開発に取り組んだ。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
あおもりPG台湾ビジネス挑戦事業 (商工労働部新産業創造課)	「あおもりPG」台湾商談件数 18社	5,757
青台連携新産業創出事業 (商工労働部新産業創造課)	台湾の強みを活用したビジネス創出セミナー開催回数及び参加企業数 3回、25社 ビジネスプラン提案件数 9件 台湾産果実等を活用した果実酒の試作品数 11種類	11,933

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
八戸港国際物流活性化事業 (県土整備部港湾空港課)	八戸港コンテナ新規貨物集貨促進事業費補助対象企業数 14社	6,824
東南アジア有望市場販路拡大事業 (観光国際戦略局国際経済課)	タイにおける小売店店頭プロモーション開催回数 2回 タイにおけるレストランフェア開催回数 2回 カンボジアテストマーケティング実施回数 1回 シンガポール招請商談会参加企業数 19社 ベトナムビジネスマッチング企業数 3社	8,972
あおもりビジネス海外展開推進事業 (観光国際戦略局国際経済課)	ビジネスプラン作成企業数 3社 台湾オンライン商談会参加企業数 4社 台湾ビジネスマッチング企業数 1社	6,935
青森工芸品海外販路拡大事業 (観光国際戦略局国際経済課)	国際見本市出展回数 1回	10,272
香港輸出拡大ネクストステージ展開事業 (観光国際戦略局国際経済課)	食品ビジネス通年マッチング企業数 7社 招請商談会参加企業数 18社	35,082
台湾食品ビジネス輸出拡大支援事業 (観光国際戦略局国際経済課)	食品ビジネス通年マッチング企業数 17社 招請商談会参加企業数 17社	9,876

I-4-④ 戦略的企業誘致の推進

施策関係課 商工労働部産業立地推進課

◎施策の説明

本県の強みを生かした分野での戦略的な企業誘致活動を行うほか、立地企業へのフォローアップにより、立地企業の定着や事業の拡大を促進する。

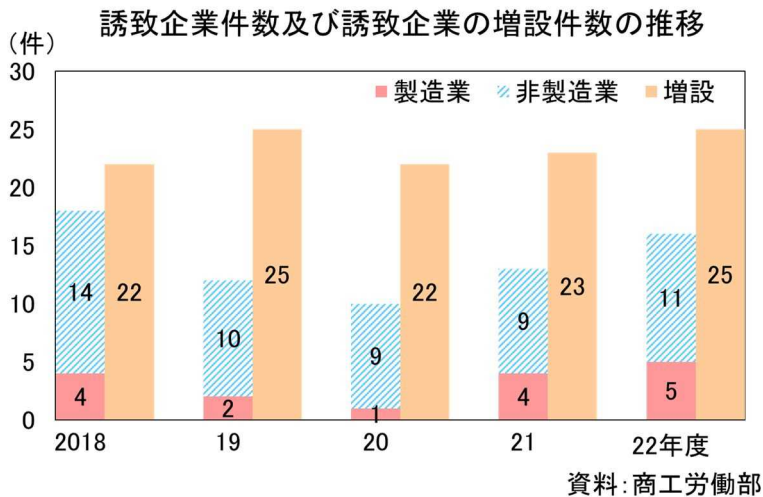
◎令和4年度の実施状況と成果

若者にとって「魅力ある」「多様な」雇用の場の創出に向け、デジタル化やコロナ禍の長期化、国際情勢の動向等に伴う市場の変化や、それに対応する企業の新たな動向を見据え、戦略的な企業誘致に取り組んだ結果、情報関連産業及びコンタクトセンター関連産業の立地が増加した。

本県の立地環境をPRするため、首都圏の大規模展示会に出展したほか、オンラインを活用したセールス活動を実施した。

誘致企業の進出や事業拡大に必要な人財確保への支援（地元紙への求人情報掲載、誘致企業PR冊子の作成・配布など）を実施した。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位: 千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
ターゲット産業立地推進事業 (商工労働部産業立地推進課)	誘致件数 16件	21,550
青森県産業立地促進費補助 (商工労働部産業立地推進課)	補助対象件数 9件	585,623
IT・コンタクトセンター関連産業立地促進事業 (商工労働部産業立地推進課)	IT・コンタクトセンター関連産業立地促進費補助対象件数 18件	55,204
誘致企業人財確保促進事業 (商工労働部産業立地推進課)	新聞広告掲載企業数 6社 青森県誘致企業ガイドブック掲載企業数 58社	6,538
デジタル・グリーン関連産業誘致促進事業 (商工労働部産業立地推進課)	おためしサテライトオフィス提供事業実施回数 4回 首都圏大規模展示会出展回数 1回	12,244
物流関連拠点誘致促進事業 (商工労働部産業立地推進課)	物流関連企業への訪問件数 27件 物流関連展示会出展回数 1回	13,905
食関連産業集積促進事業 (商工労働部産業立地推進課)	食関連企業への訪問セールス活動件数 40件 ビジネスマッチング実施件数 8件	4,764

I-5 「経済を回す」ための基盤づくり

I-5-① 労働力確保対策の強化

施策関係課 商工労働部労政・能力開発課
農林水産部構造政策課
畜産課

◎施策の説明

各産業分野におけるニーズや将来の見通し等を踏まえた労働力の適正配分に向けた取組を推進し、若者・女性・高齢者の視点を重視しながら、誰もが多様な働き方を選択できる職場環境の整備を促進する。

◎令和4年度の実施状況と成果

離職者等の県内就職・定着を促進するため、各種学校等の民間教育施設を活用して、再就職に役立つ職業訓練コースを設定し、離職者等向け委託訓練を実施した。

障害者雇用を促進するため、事業主向けに障害者雇用優良事業所見学・意見交換会の開催や作業手順書の作成支援を行ったほか、短期職場実習を実施した。

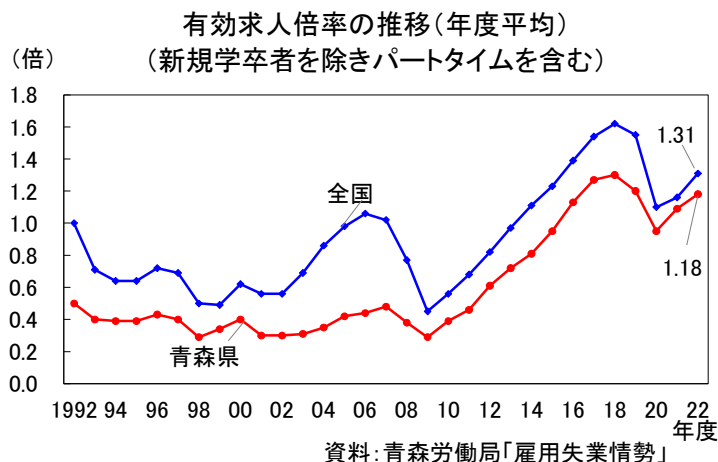
コロナ禍の影響による雇用情勢の悪化に対応し、県内企業の人材確保力の向上を図るため、「あおもり人財確保推進センター」において、人材確保に関する相談に対応したほか、企業ニーズに応じた専門家を派遣した。

未就業の女性の就業を促進するため、再就業支援セミナー、合同企業説明会を開催した。

コロナ禍における働き方の多様化を踏まえ、高度な専門性を持ち合わせたプロフェッショナル人材の県内中小企業への人材誘致促進のため、青森県プロフェッショナル人材戦略拠点を通じてマッチング支援を行った。

農業の労働力確保に向けて、生産者と労働者のマッチング支援、就業促進に向けたPRなどを行った。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
ジョブカフェあおもり運営・ 推進事業 (商工労働部労政・能力開発課)	利用者数(延べ人数) 52,289人 (ジョブカフェあおもり来館者数 15,946人) サテライトスポット利用者数 25,316人 講師派遣実施校数及び参加者数 183校、6,992人 就職支援ガイダンス等参加者数 4,035人 就職者数 2,240人	93,938
離職者等再就職訓練事業 (商工労働部労政・能力開発課)	民間教育機関等を活用した委託訓練の実施 教育機関数及びコース数 25機関、73コース 入校者数 862人 修了者数 ※810人 うち就職者数(令和5年6月末現在) ※602人 ※R3に開校し、R4に修了したコースを含む。	401,230
就職氷河期世代等活躍支援事業 (商工労働部労政・能力開発課)	ネクスト就活スタート講習会参加者数 69人 企業向け正規雇用化セミナー参加企業数 61社 求職者と企業のマッチング機会を創出するイベント参加者数 54人	7,119
あおもり人財確保推進事業 (商工労働部労政・能力開発課)	あおもり人財確保推進センター 相談件数 798件 専門家派遣件数 38社、64件 女性の就業支援 参加者数 147人 就職決定者数 34人 青森県プロフェッショナル人材戦略拠点 相談件数 143件 成約件数 36件 プロフェッショナル人材セミナー等開催回数 1回 補助金交付件数 4件	45,621
障害者の多様なニーズに対応した委託訓練事業 (商工労働部労政・能力開発課)	民間教育機関等を活用した委託訓練の実施 教育機関数及びコース数 19機関、19コース 入校者数 35人 修了者数 32人 うち就職者数(令和5年6月末現在) 16人	12,839
農村地域のマルチワークモデル創出事業 (農林水産部構造政策課)	農作業体験会開催回数 5回 農業労働力ワンストップ相談窓口による農業法人等の 求人と求職者のマッチング数 36人 特定地域づくり事業協同組合制度勉強会開催回数 2回 外国人材雇用安定セミナー及び新規受入相談会開催回数 各2回	11,479

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
酪農経営の労働負担軽減実証事業 (農林水産部畜産課)	協議会開催回数 1回 農作業受託組織との検討会回数 11回 先端技術を活用した作業機械実演会開催回数 1回	1,321

I-5-② 若者・女性の県内定着・人財還流の促進

施策関係課 総務部総務学事課
 企画政策部地域活力振興課
 広報広聴課
 統計分析課
 商工労働部新産業創造課
 労政・能力開発課
 農林水産部農林水産政策課
 畜産課
 農村整備課
 県土整備部監理課
 観光国際戦略局誘客交流課

◎施策の説明

県民、教育機関、企業・団体、市町村など各主体と連携しながら、高校生、大学生等、女性といったターゲットに応じた、本県の「暮らし」や「しごと」に関する生徒・学生・保護者・教員・県内企業の相互理解を促進する取組を強化する。

◎令和4年度の実施状況と成果

関係機関との連携により、あおもりで「働くこと」「暮らすこと」のプロモーションを実施したほか、高等教育機関や県内企業等と連携した県内定着促進の取組や、本県出身学生とのネットワークづくりを進めた。

高校生の県内への就職・定着に向け、県内企業が自社の魅力をPRするイベントを工業高校で開催したほか、小学生や保護者を対象にオンライン企業見学会を開催した。

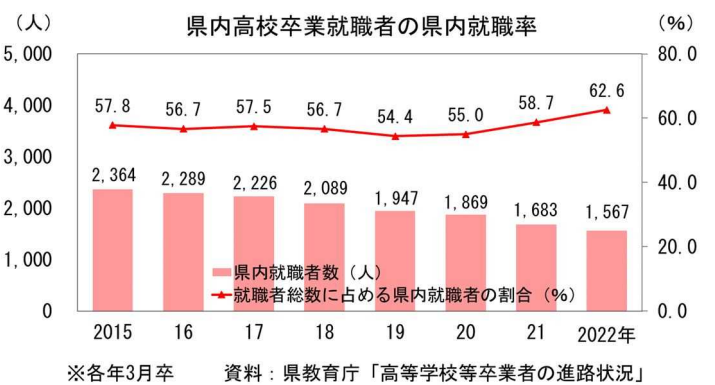
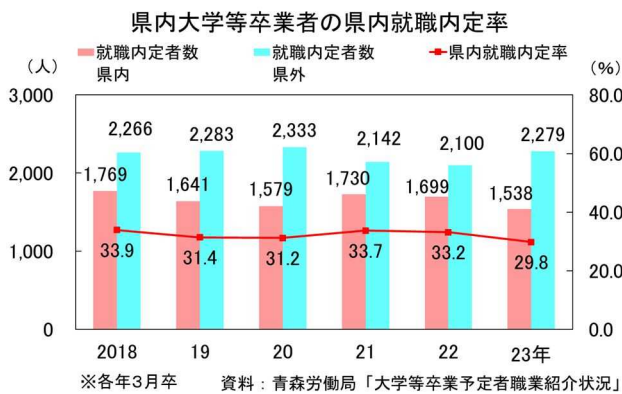
県内大学の講義において「あおもり女子就活・定着サポーターズ（あおもりなでしこ）」が講話を行い、女子学生等の県内就職の意欲醸成を図った。

U I J ターン就職の促進による人財還流を図るため、県外在住者を対象にU I J ターン就職応援キャンペーンを実施したほか、「U I J ターン就職支援センター」において県内就職に関する相談に対応した。また、県の就職支援サイトや公式アプリケーション等で求人情報や県内就職に役立つ情報を発信した。

建設業の担い手確保対策として、若手入職者の確保に向けて建設業の魅力発信に取り組んだほか、女性の入職・定着等の促進を図るため、オンラインキャリアセミナーなどを開催した。

県内企業の人材確保と若者の県内定着・還流の促進を図るため、「あおもり若者定着奨学金返還支援制度」を創設し、県と連携して支援を行う企業等（サポート企業）と制度の利用を希望する就職予定者の募集を行った。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
「オールあおもり」進学相談・魅力発信事業 (総務部総務学事課)	進学相談フェア(青森会場、弘前会場、八戸会場、むつ会場)参加者数 951人	4,270
あおもり若者定着奨学金返還支援制度運営事業(企画政策部地域活力振興課)	サポート企業登録数(2023年度採用分) 87社 就職予定者登録数(2023年度採用分) 78人 ※R5.3.31時点	11,652
「青森の価値・魅力」発信による若者の県内定着・還流促進事業 (企画政策部地域活力振興課、広報広聴課)	高校生・保護者等プロモーション参加者数 4,463人 Uターン就職協定を締結した県外大学数 累計24校 上記協定締結大学での講義・就職セミナー等 15校 大学向けワークショップ・ツアー実施数 6回 インスタグラムキャンペーン投稿数 5,696件 CM放送回数 75本 あおもりチャレンジゼミ参加者数 16人	24,349
ウェブメディア広報力基盤強化事業 (企画政策部広報広聴課)	県職員広報力アップ研修(動画作成)の開催回数・参加者数 7回、75人 記者会見のライブ配信回数 19回 県広報番組ネット配信の総視聴回数 93,541回	10,338
身近な生活を支える統計調査体制向上事業 (企画政策部統計分析課)	統計調査員活動PR集作成部数 13,500部 統計調査員研修等開催回数及び参加者数 4回、延べ63人	865
デジタル人財定着・還流促進事業 (商工労働部新産業創造課)	IT業界研究会実施回数 9回 出前授業実施高校数 4校 おためしテレワーク参加者数 126人 首都圏マッチング交流会参加者数 54人	19,926
新卒者地元就職促進プロジェクト事業 (商工労働部労政・能力開発課)	あおもり県内就職促進パートナー企業登録数 100社 企業と高校進路指導担当者との情報交換会開催回数 6回 合同企業説明会参加学生数(オンライン含む) 100人	32,581

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
U I J ターン人材誘致促進事業 (商工労働部労政・能力開発課)	あおもりU I J ターン就職支援センター登録者数 993人 あおもりU I J ターン就職支援センターを通じた県内 就職者数 34人	3,611
若年者の県内定着促進事業 (商工労働部労政・能力開発課)	高校での企業P R イベント等参加企業数及び参加者数 延べ222社、1,210人 オンライン親子企業見学会参加者数 150人 大学での講話等参加学生数 616人	14,455
U I J ターン就職推進加速化事業 (商工労働部労政・能力開発課)	U I J ターン就職応援キャンペーン申込者数 1,000人 交通費助成利用者数 76人 就活アプリダウンロード数 1,533件	18,774
中小企業採用活動デジタル化推進事業 (商工労働部労政・能力開発課)	人財確保推進フォーラム及び実践セミナー参加企業数 及び参加者数 延べ160社、185人 オンライン企業研究会参加企業数及び参加者数 51社、45人 インターンシップマッチング会参加企業数及び参加者 数 35社、47人	11,083
「農林水産業の魅力で人財を 呼び込む」活動支援事業 (農林水産部農林水産政策課)	連携自治体数 4市町村 県内農林漁業への就業事例の収集数 4事例 就業事例を活用した動画等の作成数 4パターン	11,338
畜産経営基盤の継承支援事業 (農林水産部畜産課)	小・中学生及び高校生を対象とした出前授業・施設見 学会開催回数 2回 農業高校及び営農大学校生を対象とした現場見学研修 の開催回数 4回	4,580
土地改良人財確保推進事業 (農林水産部農村整備課)	ワーキンググループによる検討会の開催回数 2回 高校と大学生を対象とした出前講座の開催回数 5回 高校生を対象とした現場見学会の開催回数 2回 土地改良仕事P R 動画制作本数 3本	2,156
女性に選ばれる建設業推進事業 (県土整備部監理課)	オンラインキャリアセミナー開催回数及び参加者数 2回、142人 建設女子のための現場見学会開催回数及び参加者数 1回、12人 女子生徒と女性建設技術者との懇話会開催回数及び参 加者数 1回、6人 新聞広告実施数 1紙 「あおもり建設業のお仕事発見BOOK VOL. 2」作成部数 2,000部	4,438

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
建設業の未来を担う人づくり 推進事業 (県土整備部監理課)	建設業の魅力を再発見！夏休み親子バスツアー開催回数及び参加者数 2回、36人 青森県の建設業PRパネル展開催回数 1回 高校生と若手技術者との意見交換会開催回数及び参加者数 1回、23人 中学校・商業高校等向け先輩講演会開催回数及び参加者数 1回、23人 建設業イメージアップ広報CM放送回数 県内民放3局、36回 青い森鉄道車両広告掲載日数 90日	3,641
外国人受入環境整備事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	外国人相談窓口の相談件数 412件	8,605

I-5-③ 働きやすさや収益性を高める生産性向上対策の強化

施策関係課 商工労働部地域産業課
農林水産部林政課
県土整備部監理課

◎施策の説明

AIやIoTを始めとするICT分野における革新技術の活用や改善など、各産業分野の実情を踏まえた生産性の向上を促進する取組を強化することで、誰もが働きやすい環境整備や事業者の収益性向上につなげ、各産業分野の競争力強化を図る。

◎令和4年度の実施状況と成果

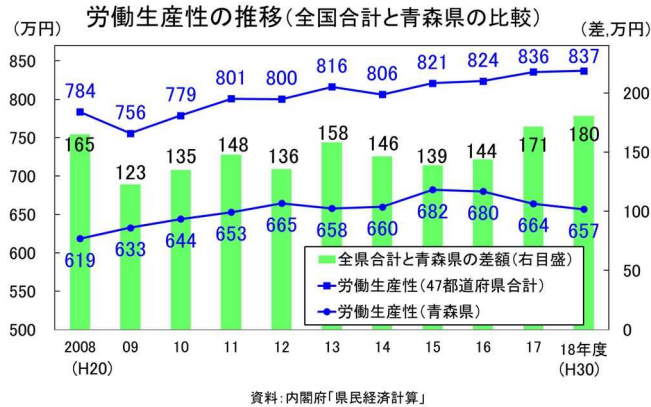
県内ものづくり企業のスマート化・デジタル化による生産性向上のため、理解促進を図るセミナー等を開催したほか、県内企業に先端設備導入に係るスキルを有する専門家を派遣するとともに、先端設備の導入に要する経費の一部を補助した。

県内企業のDX推進のため、意識啓発を図るセミナーを開催したほか、支援体制の強化を図るためDXコーディネーターを配置し伴走支援を行った。

県産材の利用促進に向けて、森林クラウドを活用した原木供給のマッチングシステム構築に向けた検討会を開催したほか、民間商業施設や住宅での県産材利用の促進に取り組んだ。

建設ICTの普及拡大による生産性向上のため、施工方法の講習会やセミナー等を開催した。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位:千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
ものづくり企業スマート化促進事業 (商工労働部地域産業課)	ものづくりスマート化促進セミナー・企業見学会参加者数 57人 専門家による助言・診断実施回数 26回 スマートものづくり導入促進事業費補助対象件数 7件	32,625
中小企業DX推進事業 (商工労働部地域産業課)	DX推進フォーラム参加者数 112人 DX支援スキルアップセミナー参加者数 44人 DXコーディネーター支援企業数 7社	8,432
林業・木材産業グリーン成長推進事業 (農林水産部林政課) ※p. 9を再掲	林業・製材事業者経営サポート勉強会開催回数 2回 県内建築士及び建築主(企業等)向け現地勉強会開催回数 2回 県産材住宅PRイベント開催回数 2回 オンライン県産材住宅見学会開催回数 1回 オンライン展示商談会開催回数及び参加団体数 1回、19団体	10,882
あおもりICT施工実践推進事業 (県土整備部監理課)	建設ICT施工講習会開催回数及び参加者数 2回、42人 ICT施工現場見学会開催回数及び参加者数 3回、49人 ICT施工導入のための社内体制づくりセミナー開催回数及び参加者数 1回、48人 ICT技術体験会開催回数及び参加者数 1回、11人 ICT技術セミナー・個別相談会開催回数及び参加者数 2回、100人	3,016

I-5-④ ICT利活用の促進

施策関係課 企画政策部統計分析課
 商工労働部新産業創造課
 労政・能力開発課
 農林水産部林政課

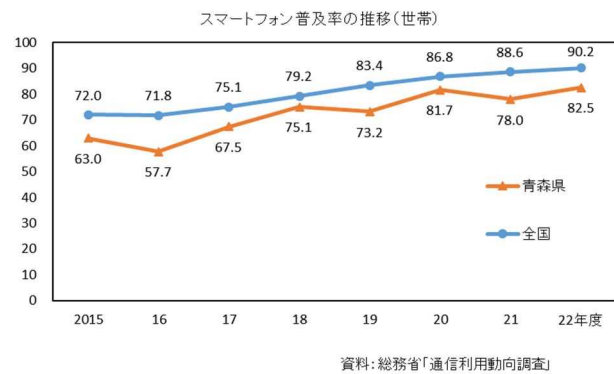
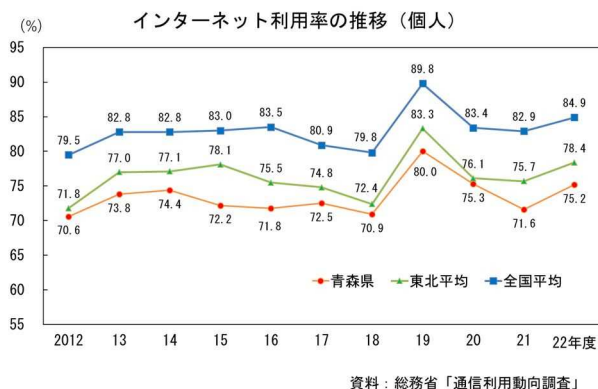
◎施策の説明

インターネットなど高度情報通信ネットワークを通じて流通する膨大な情報を適正で効果的に活用できる環境整備に取り組む。

◎令和4年度の実施状況と成果

県民のITに関する興味・関心を高めるため、ICT体験フェアを開催したほか、デジタルディバイドの解消に向けた指導人材の育成講座の開催や官民協働のためのオープンデータ化の取組を進めた。
 コロナ禍における新しい働き方が普及する中で、IT人財のUIJターンの促進を図るため、県内でテレワークを体験する機会を提供した。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
経済を回すためのデータサイエンス利活用促進事業 (企画政策部統計分析課)	高校生・大学生対象育成講座受講者数 31人 社会人対象共同研究参加者数 10人 データサイエンスフォーラム参加者数 127人	3,408
あおもりデジタル社会対応力向上事業 (商工労働部新産業創造課)	高齢者eスポーツ体験講習会開催回数 17回 オープンデータ利活用推進講演会参加者数 68人 障害者向けICT講座受講者数 24人 ICTサポーター講座受講者数 28人	11,049

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
地域企業デジタル人財育成モデル構築事業 (商工労働部労政・能力開発課)	モデル構築参加企業数 7社	5,880
スマート林業導入推進事業 (農林水産部林政課)	スマート林業技術研修会開催回数及び参加者数 1回、55人	2,130

I-5-⑤ 交流拡大を支える交通ネットワークづくり

施策関係課 企画政策部交通政策課
 県土整備部道路課
 都市計画課

◎施策の説明

様々な分野での交流を拡大するための重要なインフラである交通基盤の整備・活用を促進する。

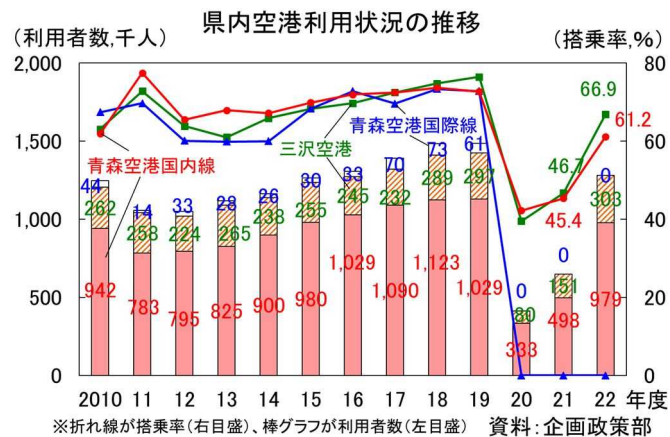
◎令和4年度の実施状況と成果

コロナ禍で減便となった路線の早期復便や、航空需要の回復・維持、航空ネットワークの維持・充実に向けて取り組んだ。

津軽海峡交流圏の更なる認知度向上や北海道と連携した取組のほか、奥津軽いまべつ駅の利用促進に取り組んだ。

津軽自動車道（柏浮田道路）の整備促進、奥入瀬バイパスにおける避難坑の掘削工事の着実な進捗など、幹線道路ネットワーク整備が進展した。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
奥津軽いまべつ駅利用津軽海峡交流圏周遊ルート定着事業 (企画政策部交通政策課)	奥津軽いまべつ駅アクセス運行事業費補助対象市町村 今別町、外ヶ浜町、中泊町 PRリーフレット・ポスター作成・配布部数 計7,815部 津軽半島日帰りモニターツアー参加者数 延べ72人	4,108
地域交通Maas推進事業 (企画政策部交通政策課)	あおもりMaas推進会議開催回数 1回 オープンデータ化に係る勉強会開催回数 2回	17,181
三沢・羽田線4便化対策事業 (企画政策部交通政策課)	着陸料助成 通年 旅行商品造成支援件数 50本	25,000
国内航空路線維持・強化対策事業 (企画政策部交通政策課)	チャーター便利用促進に係る広告支援 5回 県外旅行会社及び航空会社による現地視察会開催回数 1回 FDAバックヤードツアー開催回数 2回	17,690
「青森の縄文遺跡群」地域交通利用促進特別対策事業 (企画政策部交通政策課)	「青森の縄文遺跡群」地域交通利活用促進特別対策事業費補助対象事業者数 弘南バス(株) 外2社(合計運行本数：102本)	13,874
選ばれる青い森鉄道推進事業 (企画政策部交通政策課)	青い森鉄道マーケティング力強化勉強会実施回数 5回 マーケティング力強化に係る顧客調査実施回数 1回 開業20周年記念イベント開催回数 1回	11,295
津軽海峡交流圏形成加速化事業 (企画政策部交通政策課)	津軽海峡交流圏ラムダ作戦会議モデル的取組実施件数 5件 北海道新幹線利用促進PRフライヤー作成部数 5,000部 (北海道庁と共同) 「マギユロウ」を活用した情報発信回数 9回	9,640
道路整備事業 (県土整備部道路課)	国道280号(砂ヶ森工区)事業進捗率 95.8% 地域高規格道路整備延長 39km	18,288,306
街路事業 (県土整備部都市計画課)	道路工一式 (実施区域：青森市、弘前市、八戸市)	2,505,162